

制 定 令和元年5月20日
一部改正 令和2年5月1日
一部改正 令和7年4月1日
一部改正 令和8年2月1日
一部改正 令和8年4月1日
総務部 営繕課

営繕工事における週休2日促進工事实施要領に係る積算方法等の運用について

営繕工事における週休2日促進工事实施要領（令和元年5月14日総務部営繕課定め。以下「要領」という。）の6「工事費等の積算及び変更方法」に定める労務費の補正については、下記のとおり運用する。

記

1 工事費等の積算に複合単価を用いる場合

複合単価の労務単価は、公共工事設計労務単価に要領6で定める補正係数を乗じて補正する。
なお、交通誘導警備員の労務単価についても同様に補正する。

2 工事費等の積算に市場単価、補正市場単価及び物価資料掲載価格（市場単価以外の材工単価）を用いる場合

市場単価、補正市場単価及び物価資料掲載価格は、要領6で定める補正係数から算出した別表1、別表2及び別表3の補正率を用いた以下の式により補正する。

【新営工事、全館無人改修工事の場合】

- ・市場単価 × 新営補正率
- ・補正市場単価 × 新営補正率
- ・物価資料の掲載価格 × 新営補正率

【執務並行改修工事の場合（基準補正単価の算定）】

- ・市場単価 × 改修補正率
- ・補正市場単価 × 改修補正率
- ・物価資料の掲載価格 × 改修補正率

3 工事費等の積算に単位施工単価を用いる場合

ベース単価については、複合単価の方法により算定することとなっており、この複合単価に含まれる労務単価に要領6で定める補正係数を乗じて補正する。

シフト単価については、以下の式のとおり補正して算出する。

【工事場所が物価資料の掲載都市の場合】

$$\begin{array}{l}
 \text{週休2日補正後の} \\
 \text{シフト単価}
 \end{array}
 =
 \begin{array}{l}
 \text{工事場所の材料単価、要領6} \\
 \text{の補正係数を乗じた労務単価} \\
 \text{を用い算定したベース単価}
 \end{array}
 \times
 \frac{\begin{array}{l} \text{物価資料掲載の同一規格・仕様、} \\ \text{工事場所の都市のシフト単価} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{物価資料掲載の同一規格・仕様、} \\ \text{工事場所の都市のベース単価} \end{array}}$$

【工事場所が物価資料の掲載都市ではない場合】

$$\begin{array}{l}
 \text{週休2日補正後の} \\
 \text{シフト単価}
 \end{array}
 =
 \begin{array}{l}
 \text{工事場所の材料単価、要領6} \\
 \text{の補正係数を乗じた労務費を} \\
 \text{用い算定したベース単価}
 \end{array}
 \times
 \frac{\begin{array}{l} \text{物価資料掲載の同一規格・仕様、地区を} \\ \text{包括する代表都市のシフト単価} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{物価資料掲載の同一規格・仕様、地区を} \\ \text{包括する代表都市のベース単価} \end{array}}$$

別表1 建築工事の補正率

工 種	摘要※	月単位の週休2日促進工事 及び 完全週休2日促進工事	
		新営補正率	改修補正率
仮設工事	物価資料	1.01	1.01
土工事	市場単価、 物価資料共通	1.01	1.01
地業工事	物価資料	1.01	1.01
鉄筋工事	市場単価、 物価資料共通	1.01	1.01
コンクリート工事	市場単価、 物価資料共通	1.01	1.01
型枠工事	市場単価、 物価資料共通	1.01	1.01
鉄骨工事	物価資料	1.02	1.02
既製コンクリート	物価資料	1.01	1.01
防水工事	市場単価	1.01	1.08
防水工事（シーリング）	市場単価	1.01	1.14
防水工事	物価資料	1.01	1.01
石工事	物価資料	1.01	1.01
タイル工事	物価資料	1.01	1.01
木工事	物価資料	1.01	1.01
屋根及びとい	物価資料	1.01	1.01
金属工事	市場単価	1.01	1.09
金属工事	物価資料	1.01	1.01
左官工事 （仕上塗材仕上）	市場単価	1.01	1.01
左官工事 （仕上塗材仕上以外）	市場単価	1.01	1.16
左官工事	物価資料	1.01	1.01
建具（ガラス）	市場単価	1.01	1.10
建具（シーリング）	市場単価	1.02	1.16
建具	物価資料	1.01	1.01
塗装工事	市場単価	1.01	1.15
塗装工事	物価資料	1.01	1.01
内外装工事	市場単価	1.01	1.13
内外装工事（ビニル系床材）	市場単価	1.01	1.08
内外装工事	物価資料	1.01	1.01
内外装工事（ビニル系床材）	物価資料	1.01	1.01
仕上げユニット	物価資料	1.01	1.01
排水工事	物価資料	1.01	1.01
舗装工事	物価資料	1.01	1.01
植栽及び屋上緑化	物価資料	1.01	1.01

※「市場単価」：市場単価及び補正市場単価の補正率を示す。

「物価資料」：物価資料の掲載価格の補正率を示す。

別表2 電気設備工事の補正率

工 種	摘 要	月単位の週休2日促進工事 及び 完全週休2日促進工事	
		新営補正率	改修補正率
配管工事	電線管、2種金属線ぴ及び同ボックス	1.01	1.19
	ケーブルラック	1.01	1.15
	位置ボックス及び位置ボックス用ボンディング	1.01	1.18
	プルボックス	1.01	1.13
	プルボックス用接地端子	1.00	1.00
	防火区画貫通処理 ケーブルラック用（壁・床）	1.01	1.14
	防火区画貫通処理 金属管・丸型用	1.01	1.05
	（電動機その他接続材工事） 金属製可とう電線管	1.01	1.15
配線工事	600V絶縁電線及び600V絶縁ケーブル	1.01	1.17
接地工事	（接地極工事） 銅板式、銅覆鋼棒、接地極埋設票（金属製）	1.01	1.01

別表3 機械設備工事の補正率

工 種	摘 要	月単位の週休2日促進工事 及び 完全週休2日促進工事	
		新営補正率	改修補正率
保温工事	配管用、ダクト用及び消音内貼	1.01	1.15
ダクト設備	低圧ダクト、排煙ダクト及び低圧チャンパー類	1.01	1.15
ダクト付属品	既製品ボックス、制気口、ダンパー等の取付手間のみ	1.02	1.22
衛生器具設備 （ユニットを除く）	取付手間のみ	1.02	1.22